

1 本園の教育目標

心ゆたかに たくましく
 ・いきいきと楽しく遊べる環境をつくる。
 ・心身ともにたくましい子どもを育てる。
 ・豊かな感性を持ち、のびのびと表現する子どもを育てる。

2 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

努力目標・・・「楽しそう! やってみたい! またしよう! ~子供達が意欲的に取り組める 体を動かす遊びについて考える~」の達成に向け、保育内容の充実を図ることに努める。

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
努力目標の達成	A	スモールステップで取り組むことと、継続して行うことを大切に取り組む中で、子供が意欲的に体を動かして遊び、達成感を味わう姿が見られた。
特別支援教育の充実	B	幼児理解のために、職員間で話し合う機会をこまめにもち、多面的に捉えることに努めた。また、保護者や他機関と連携し、援助について考えることができた。
子育て支援の充実	B	未就園児の子育て支援事業の回数を増やし、内容については職員が会議や研究会などで得た情報などから考え、実践することができた。

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	日々幼児理解に努め、子供一人ひとりが安心して過ごすことができるような保育について考えたことで、体を動かして遊ぶことを楽しむ姿が多く見られるようになった。また、保育の振り返りを全職員で行うことで、成果と課題が明らかになった。今後も、一人ひとりに合わせた支援について、学びを深めていきたい。

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
保育の充実	幼児が意欲的、主体的に取り組む活動について考え、実践する。また、保育の反省を活かした計画を心掛けることで、保育の充実を図る。
教員の資質向上	園内研修の内容について、目的を明確にして計画し、実行することができるようにする。園外の研修にも積極的に参加し、スキルアップに努める。
子育て支援活動の充実	保育園と連携を図り、「赤ちゃん会」や「育児教室」などの取り組みから、学びを深め、園での子育て支援活動の充実を図る。

◎3.4. の評価結果の表示方法

A十分達成されている B達成されている C取り組まれているが成果は十分でない D取組が不十分である